

第7回第2次厚木市教育振興基本計画策定委員会会議概要

会議の主管 教育総務部教育総務課
会議の日時 令和2年3月13日（金）午前10時から午前11時まで
開催の場所 厚木市役所第二庁舎4階 教育委員会会議室
出席者 第2次厚木市教育振興基本計画策定委員会委員10人
（事務局）
教育総務部長、教育総務課長、教育指導課長、社会教育課長
教育総務課教育企画係長、同主査
傍聴者 なし

会議の概要は、次のとおりです。

《委員10人中10人の出席により、定足数に達し第7回委員会が成立》

第7回委員会

1 開 会

《委員長あいさつ》

2 案 件

(1) 第2次厚木市教育振興基本計画の基本方針について

《事務局説明の概要》

資料1の「計画を支える重点的な取組について」に基づき、「安心」の内容案について説明。「第2次厚木市教育振興基本計画基本理念・基本目標・基本方針に関する提言書」に基づき、前回会議からの修正箇所について説明。

《質疑》

委員長 まず、提言書の修正点については、これまでも議論を尽くしてきたと思いますので、これでお認めいただくという形で、いかがでしょうか。

一 同 （異議なし）

委員長 では、資料1の「計画を支える重点的な取組」の「安心」についてはいかがでしょうか。これは重要なところでもありますので、審議したいと思います。御意見をお願いします。

委員 先日資料が送られてきて、「誰もが安全に安心して学び、」というところを見たときに、「安全に」と「安心して」を二つ並べることに引っかかりを感じました。子どもたちの安全というと、主にハード面のことだと思うのですが、自分の長い学校現場の経験から言うと、子どもたちが学校に行けなくなってしまう大きな原因は、心の安定がないことだと思います。「安心」と「協働」が厚木にとって重要な取組だとすれば、「安心」を強調すべきで、「安全」はなくても良いのではないかと感じました。「安全に学ぶ」とは、「安全な環境の下で安心して学ぶ」という意味だと思います。障がいがあるなど、いろいろな子がいるけれど、やはり一番大事なのは、子どもたちが安心して学べることだと思います。

委員長 今のお考えで言うと、2番の案の方が良いということですね。

委員 はい。2番の案がベターだと思いました。

委員長 他に御意見はありますか。

委員 厚木市では、安心と安全は一对の形で使われてきていますが、安全を除くことで、支障が出てくるかどうかを考えていました。一番大事なのは、物的にも心理的にも、子どもたちや地域の人たちが安心して学ぶことのできる環境を創り上げていくということだと思いましたので、もし「安全」を入れなくても支障がないのであれば、抜いてしまっても大丈夫ではないかと思いました。つまり、2番の表記でいいのかなと考えましたが、行政全体で安心と安全を対として使っているのであるならば、やはりちょっと考えなければならぬかなと思いました。

委員 わたしも基本的に同感です。安心と安全を並列する場合は、その両方だということだと思いますが、考えてみると、安全があるから安心が成り立っているわけで、安心の中に安全の概念も含まれていると考えられます。だから、2番の案でいいと思います。

委員長 わたしも、今の御意見に同感で、2番でいいと思っています。安全のない安心というのはないですし、大事なのは安心することだと思います。「安心」を説明する文章の中に、安全な環境の整備や、安心するためには安全な環

境が欠かせないことを入れ込めれば、より分かりやすいと思います。もし、安心を大切にしようと思うなら、基本方針の3番と4番を逆にしても良いのではないかと感じました。他に御意見はありますか。なければ「安心」の内容は2番の案とし、順番などの微調整は事務局にお任せするという事でよろしいですか。

一同 (異議なし)

委員長 ありがとうございます。委員長からの「提言に当たって」の文章は、皆さんと約7か月にわたって、月1回未来を担う人づくりに対する理想について、いろいろ話してきたことを振り返りながら書きました。この答申後は計画の策定を進めていくこととなりますが、絵に描いた餅ではなく、具体的に地に足がついた取組をやっていかなくてはいけないので、施策化に向かうときには、ぜひ会議で出た意見をいかしてもらいたいという思いを書き連ねました。文章について御意見がありましたら、事務局に寄せていただければと思います。それでは、協議は以上となりますので、進行は事務局に戻したいと思います。

3 提言書の提出

《委員長から教育長に「第2次厚木市教育振興基本計画基本理念・基本目標・基本方針に関する提言書」を提出》

《委員長及び委員あいさつ》

《教育長あいさつ》

4 閉会